

教育広報

とだ

やさしいまちに、なりたい。
TODA
平成29年7月号
第93号

平成28年度 第51回「郷土を描く児童生徒美術展」
埼玉県知事賞「みんなといっしょにあそんだよ」



わたしは元気なイルカと一緒に水の中でいっしょに泳いでみたいなあとと思っていたので、そのことを絵に描いてみました。

楽しく泳いでいるようにするために波をきれいな色にしてみました。

美谷本小学校 3年 松浦 奏
(受賞時2年)

* 題字

「とだ」の「だ」の横画を少しぬるめに書くように意識して書きました。また、「とだ」の文字を整えて、丸みを帯びた字形になるように、筆の向きを考えて書きました。



笛木小学校 6年
江口果歩

もくじ

◆産官学民と連携した戸田市の教育改革	2	◆子育て世代に魅力あるまち“戸田”	6
◆戸田市の教育改革のグランドデザインについて	3	◆人気の給食“やきとん”	6
◆未来へはばたく人財育成資金給付制度	4	◆郷土博物館・図書館からのお知らせ	7
◆授業のユニバーサルデザイン化		◆サマーリフレッシュウィーク	8
5つのチェックポイント	5	◆教育長COLUMN(コラム)	8



I: やり抜く力を育む教育

1 確かな学力の育成

戸田市版AL
ルーブリック
の作成

ICT機器の
効果的活用

プレゼンテーション
大会の実施

全国及び県学調
の分析活用に
による授業改善

Reading
Skillsの育成

民間学習塾
と連携した
学習支援

非認知能力育成
プログラムの実施

CoREFと連携した
協調学習の推進

家庭学習を支援
するICT学習
システムの活用

2 豊かな心の育成

市いじめ防止
基本方針の改定

ICT機器を活用した
個に応じた学習支援

全小・中学校への
スクールカウンセラー
の配置

いじめ対応
プログラムの実施

SNSを活用した
作品展覧会の実施

ゲートキーパー
研修会の実施

3 健やかな体の育成

スポーツ
ふれあい体験
事業の実施

適正な部活動の
在り方の検討

体力向上
チャレンジ
事業の実施

4 國際社会で活躍できる人材の育成

英検3級取得講座の
実施及び検定料補助

CAN-DOリストを活用
した英語授業の実施

全校校ALT常駐による
小中一貫英語教育の推進

小学校におけるモジュール
英語授業の実施

文部科学省委託事業

1 アクティブ・ラーニングの
視点からの学習・指導方法
の改善のための実践研究

2 外部専門機関と連携した
英語指導力向上事業

3 教員の養成・採用・研修
の一体的改革推進事業

4 コミュニティ
導入等促進事業

II: よりよい教育環境を整備

5 新しい学びの創造

戸田市PEERカリキュラム開発
(小中一貫教育の推進)

P rogramming
プログラミング教育の導入
E conomic Education
経済教育の導入
E nglish
英語教育の充実
R eading Skills
読解力の育成

全教室・
全体育館に
無線LAN
環境整備

全校に
児童生徒用
タブレット
PC導入

6 教員の資質向上・支援

学校経営アドバイザー・
21世紀型スキル育成
アドバイザーによる支援

カリキュラム・マネジメント
研修会の実施

7 特別支援教育の充実

特別支援学級・
通級指導教室の充実

効果的な教員研修の
在り方の検討

学校訪問の改善及び
校内研修支援

Cloudを活用した
指導案の共有化

AR動画等を活用した
魅力ある授業の実施

とだっ子に身に付けさせたい能力

人工知能(AI)では
代替できない能力

2 1世紀型スキル
・批判的思考力
・問題解決力
・企画力 等

汎用的スキル
各教科で学んだ力を
実社会の様々な場面で
活用できる能力

非認知スキル
・粘り強さ
・やり抜く力
・協調性
・自制心 等

人工知能(AI)を
使いこなす能力

とだっ子 やり抜く力で 未来に夢を

戸田市の教育改革のグランドデザインについて

戸田市では、昨年度からスタートした第3次戸田市教育振興計画を基盤に、左のページのような様々な教育改革に取り組んでいます。

今回は、その中から「国際社会で活躍できる人材の育成」を実現するための取り組みのひとつをご紹介します。

◆小学校におけるモジュール英語授業の実施

戸田市では、文部科学大臣から国際理解教育推進特区の認定を受け、平成15年度から全小学校の全学年で英語活動を行っており、先進的に英語教育に取り組んできました。また、小・中9年間の英語学習の総まとめとして、英検（受検費用は全額助成）の資格取得を目指しており、国が目標とする3級以上相当の英語力を有すると思われる生徒の割合の50%を達成（全国平均36.6%）しています。

さらに、平成32年度の小学校新学習指導要領完全実施に先駆け、段階的に授業時数を増やすための方法として「モジュール形式による短時間学習」に取り組んでいます。たとえば、15分間のモジュール（短時間学習）を週3回行うことでの、通常の45分間授業1回分に相当することになります。

平成32年度以降の小学校英語教育

国	現在～（次期学習指導要領を段階的に実施）	平成32年度～
高学年 (5・6年)	年間35時間	年間70時間 (教科)
中学年 (3・4年)	一	年間35時間

戸田市	平成28年度	平成29年度～	平成31年度～
高学年 (5・6年)	年間35時間		年間70時間 (教科)
中学年 (3・4年)	年間35時間	新しい英語教育に 向けた取組	年間70時間
低学年 (1・2年)	年間10時間 程度		年間20時間程度



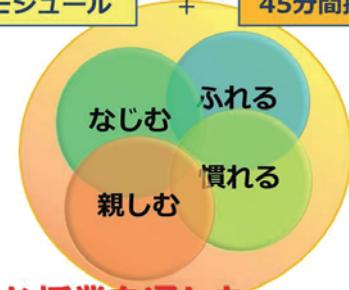
45分間授業では、英語に「ふれる」「慣れる」「親しむ」といったテーマを持って授業を行い、モジュールでは、シンプルなコミュニケーション活動を通して、45分間の授業での内容をより深めたり、学んだことを高めたりすることで英語に「なじむ」ことを目指しています。また、中学校では、授業をすべて英語で行うオールイングリッシュの授業を実施しています。このような一体的な戸田市の新しい英語教育を通して「英語で、より深まりのあるコミュニケーションを図ることができるとだっ子」を育てていきます。

モジュールと45分間授業の組み合わせイメージ 例 小学校5年生 単元名「好きな教科は？」

第1週

1回目 15分 リズムに 合わせて 教科名を 発音する	2回目 15分 担任が言う 教科名を英 語で答える クイズ	3回目 15分 好きな教科 について友 だちにイン タビュー
45分間 好きな教科を理由を添えて答える 授業 質問をして会話を深める		

モジュール + 45分間授業



一体的な授業を通した
より深まりのあるコミュニケーション

未来へはばたく人財育成資金給付制度を開始します！

戸田市名誉市民である戸田中央総合病院グループ会長の中村隆俊様から、本市在住の中学生及び高校生の教育の向上・振興のため、2億円の寄附をいただきました。

グローバルな今の時代、未来の宝である子供たち、特に経済的な理由により修学困難な子供でも平等に世界に飛び込める後押しとなる制度を創設してほしいとの中村様の御意向を受け、市では未来へはばたく人財育成資金給付制度を開始します。

とだっ子がこの制度を利用し、日本はもとより世界にはばたいていけるよう、寄附金を大切に使わせていただきます。



戸田中央総合病院グループ
会長 中村 隆俊 様

◆未来へはばたく人財育成資金給付制度とは

進学の意欲、能力等を有しながら、経済的な理由によって進学又は修学が困難などだっ子に対して、返済不要の給付型奨学金を給付する制度です。

◆給付金の種類・対象者は？

①国公立高等学校奨学給付金

- ★対象者：戸田市立中学校に在籍し、国公立の高等学校、高等専門学校(第1学年から第3学年まで)に入学を許可された生徒
- ※申請に際し、校長の推薦が必要となります。また、選考を実施します。

★家計基準：生活保護世帯・市町村民税均等割非課税世帯・市町村民税所得割非課税世帯

★給付額：月額15,000円（年額180,000円）

②海外体験給付金

★対象者：戸田市国際交流協会が実施する青少年海外派遣事業への参加を許可された生徒

★家計基準：生活保護世帯・市町村民税均等割非課税世帯・市町村民税所得割非課税世帯

★給付額：海外派遣事業に係る費用のうち、パスポートの取得等個人的な費用を除く自己負担分の全額

◆制度開始はいつから？

①国公立高等学校奨学給付金

平成30年度進学者（現中学3年生）から実施します。

平成30年1月に在籍する中学校を通して募集を行います。

②海外体験給付金

平成30年度青少年海外派遣事業参加者から実施します。

戸田市国際交流協会が実施する面接審査合格者に対し、申請案内を送付します。

※詳細につきましては、パンフレットを作成し、学校を通してお知らせします。

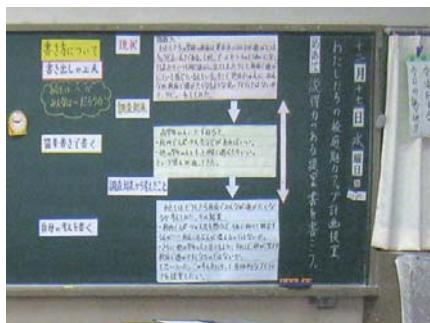
授業のユニバーサルデザイン化

5つのチェックポイント

～どの子にもわかりやすい授業をめざして～

ユニバーサルデザイン【universal design】とは、高齢であることや、障害の有無にかかわらず、すべての人が快適に生活できるように製品や生活空間などをデザインすることです。

戸田市では、どの子にもわかりやすい授業をめざして、授業のユニバーサルデザイン化に取り組んでいます。



学び合い

～どの子にも
出番のある授業を～

ペアや少人数グループで、どの子も発信する場を設定。互いに認め合える人間関係づくりができる工夫を。

すっきり

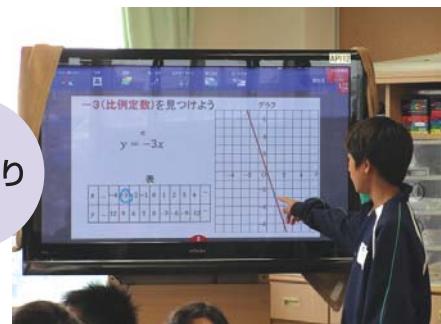
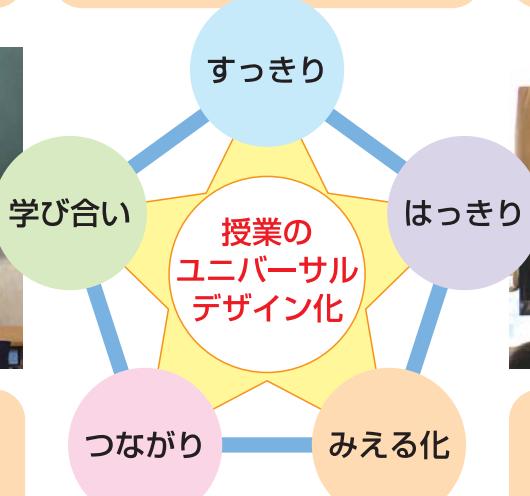
～集中できる環境を～

教室前面は最低限の掲示とし、前面の棚にカーテンを設置するなど、集中できる学習環境を。

はっきり

～発問・指示は
分かりやすく端的に～

発問や指示は、一度に多く、長くではなく、一つずつ短く、わかりやすく。しっかり話を聞く姿勢を取らせる工夫を。



つながり

～学習スタイルを
学校で共有～

校内で黒板やノートの使い方を揃えたり、指導のスタイルを統一したりすることで、混乱のない安心感のある学習を。



みえる化

～視覚からの理解も～

イラスト、図、写真などを効果的に活用し、聴覚も、視覚も使ってわかりやすく。「デジタル教科書」、「実物投影機」の積極的な活用を。

子育て世代に魅力あるまち “戸田”

戸田市では、過去5年間で小学生が約600人、中学生が約130人増えています。全国の人口増加率（H22～H27）で埼玉県は3位、埼玉県内でも戸田市は1位であり、さらに市民の平均年齢の若さ（40.2歳）も全国トップクラスです。都内からのアクセスがよいという立地条件はもとより、学校教育にいち早くICTや外国語活動、プログラミング教育などを取り入れ、教育に力を入れているところも、子育て世代には魅力あるまちといえるのではないかでしょうか。

市内児童生徒数の変化

（資料：学校基本調査）



	H25	H29
小学校	7,466 (人)	8,003 (人)
中学校	3,165	3,299
総 計	10,631	11,302

人気の給食！

やきとん

戸田市の学校給食で人気の、豚肉を焼き甘辛のタレにからめた「やきとん」をご紹介します。

埼玉の東松山市では「やきとん」が有名なB級グルメで、ご飯が進むおいしいおかずです。

●材料（2人分）

豚肉（ロース）…200 g 2.5cm角に切っておく。
ねぎ……………50 g 2cmに切っておく。
にんにく…………半片みじん切り
油……………大さじ1

●タレの材料（作りやすい分量）

みそ……………大さじ1
酒……………小さじ1
みりん……………小さじ1
しょうゆ……………小さじ1
さとう……………小さじ2
はちみつ……………小さじ2
ごま油……………小さじ1
トウバンジャン…小さじ4分の1
★水……………大きめの1杯
★片栗粉……………小さじ1

▼作り方

- ①タレの材料を合わせておく。
- ②フライパンで油を熱し、にんにくをいため、豚肉とねぎを焼く。
- ③肉に火が通ったらタレを加えて焦げないように煮からめる。
- ④★水とき片栗粉でとろみをつけて完成！

※手作りタレは焼肉や野菜炒めに使えます。



平成29年度 第33回 特別展
「人生のはじまりからおわりまで」
日時／平成29年7月15日(土)～9月3日(日)

「冠婚葬祭」という言葉があります。「冠」は、「元服(成人)」、「婚」は「婚礼」、「葬」は「葬儀」、「祭」は「祖先祭祀」であり、人が生まれてから死ぬまでと死んだ後に行われる行事を指しています。今日では人生の通過儀礼の一種ともされていますが、これらのいずれもが人生の節目を意味しており、人の一生で必ず行う行事として認識されていました。

この冠婚葬祭を含む人生儀礼や通過儀礼には様々なものがありますが、同時に地域によっても異なります。今回の特別展では、誕生から死去までの色々な通過儀礼や行事をテーマに、戸田の習俗や時代の変化をとらえます。



●会場：戸田市立郷土博物館
特別展示室

●入館料：無料

●休館日：7月24日(月)
7月31日(月)
8月14日(月)
8月28日(月)
8月31日(木)

「おはなし玉手箱夏休みスペシャル」

図書館では幼児から小学校低学年の子供たちを対象に、絵本や紙芝居の読み聞かせを行う集会行事「おはなし玉手箱」を、毎週水曜日と第2・3土曜日の午後3時30分から30分間実施しています。

この「おはなし玉手箱」が、夏休み期間中は毎回テーマを決めて趣向を凝らしたスペシャルバージョンの催しとなります。

- 日 時：平成29年7月26日(水)～8月23日(水) 全5回
午後3時30分～4時
※今年度から小学校の夏休み期間7月21日～8月24日の間で、8月12日(土)と16日(水)を除いて実施します。
- 場 所：戸田市立図書館2階 視聴覚室
- 対象・定員：幼児～小学生(保護者同伴可)・50名 ※先着順
- 内 容：各回テーマを決めて、それに合わせた内容で図書館おはなしボランティアが絵本の読み聞かせ等を行います。

- 【各テーマ】 7月26日(水) 「夏だ！でかけよう」
8月2日(水) 「夏だ！まつりだ」
8月9日(水) 「夏だ！いただきまぁ～す」
8月19日(土) 「夏だ！おばけだ！！」
8月23日(水) 「夏だ！空をみよう」





サマーリフレッシュウィーク

埼玉県教育委員会では、省エネルギー対策上の効果を高める等の理由により、平成29年度より夏休み中に「サマーリフレッシュウィーク（8／11～8／16）」を設定しました。これにより、原則、この期間には県教育委員会主催の教職員を対象にした会議、研修会等を実施せず、教職員のリフレッシュも図ることとなりました。

このことを受け、本市におきましても平成29年度より、夏休み中の（8／11～8／16）に学校閉庁の期間を設けることとしました。本趣旨を御理解いただき、御協力くださいますようお願いいたします。なお、期間中は原則として部活動等についても行いません。



※緊急時には、戸田市教育委員会を通じて、管理職に連絡いたします。

（戸田市教育委員会代表電話 学務課 424-9583）

COLUMN (コラム)

確固たる自信と本当のゆとりを



戸ヶ崎教育長

世界的な名指揮者的小澤征爾さんは、ブザンソン国際指揮者コンクールで優勝したときのことを次のように振り返っています。「最終予選。クジ引きで僕が最初に出場することになった。さすがに緊張の極みだったが、僕のポケットには斎藤秀雄先生に教わった大事なものがいっぱい詰まっている。動じず、思う存分棒を振った。」

また、高校在学中にチャイコフスキー国際コンクールで最年少優勝した国際的バイオリンリストの諏訪内晶子さんは、「人の前に立って表現することは、自信がないできない。その自信はどこからくるのかというと、自分がこれまで過ごしてきた時間から生まれるものであって、急にその場になって出るものではないですから。そのためにも、毎日の積み重ねというのは絶対に揺るがないですね。」と述べています。

想像を絶する緊張感の中にあっても、取り乱すことなく力を存分に発揮できるのは、できるだけの練習を積んできたという「確固たる自信」があつてのことでしょう。これこそが本当の「ゆとり」というものなのかもしれません。

教育広報 と だ

第93号

発行日／平成29年7月10日

編集発行／戸田市教育委員会

〒335-8588 戸田市上戸田1-18-1 TEL 048-441-1800

戸田市教育委員会のホームページ <http://www.toda-c.ed.jp/>

f 戸田市教育委員会のfacebookページ <https://www.facebook.com/todaedu/>